



## 市内で感染性胃腸炎が大流行！

4月中旬から市内の保育所やこども園などでウイルス性胃腸炎が流行しています。4月第4週の今治市内の定点医療機関あたりの患者報告数は20人にのぼっています。年齢的には未就学児が圧倒的に多く家族内感染をおこして成人がかかるケースもめずらしくありません。現在流行している胃腸炎の症状は、ほとんどが嘔吐から始まります。一過性に発熱を伴うこともありますが、下痢症状はないかあっても軽度です。嘔吐は半日ほどでおさまり1～2日程度で病状が回復することが多いようです。原因菌はノロウイルスとされます。

原因ウイルスに効くお薬はありません。経口補水液\*（OS1、アクアライトORS）などを少量ずつ頻回に与えて脱水を予防することが大切です。ノロウイルスは感染力が強いため感染を広げないための保育所や家庭での感染対策も重要になります。



### 嘔吐物の処理方法

ノロウイルスは感染力が強くごく少量のウイルスが体内入っても感染してしまいます。吐いた後は適切な処理が必要です。手袋をして嘔吐物を丁寧にふき取りビニール袋へ入れて処分します。ノロウイルスにはアルコール消毒は効果がありません。嘔吐物がついた床や手すりは次亜塩素酸ナトリウム(後述)で拭きましょう。



### 保育園はいつから行けるの？

保育所では、厚労省が策定した「保育所における感染症対策ガイドライン」に基づいた対応がとられます。感染性胃腸炎では明確な期間は定めておらず「下痢・嘔吐の症状が軽快し普段の食事ができるようになること」となっています。

### 家庭での消毒液のつくり方

市販の家庭用塩素系漂白剤（濃度5%の次亜塩素酸ナトリウム）を用いた作り方です。

- ①便や嘔吐物がついた場所や物を消毒する（濃度0.1%）  
500mlのペットボトルにキャップ2杯の塩素系漂白剤を入れます。
- ②感染者が触れたものや場所を消毒する（濃0.02%）  
500mlのペットボトルにキャップ0.5杯分の塩素系漂白剤を入れます。

**常備する嘔吐対策キッド：**バケツ、洗面器、ゴミ袋、新聞紙、タオル、家庭用塩素系消毒液、500mlペットボトル等

### 4月の感染症情報

4月は本文で述べたように感染性胃腸炎が流行しました。その他、アデノウイルス感染症、ヘルパンギーナ、溶連菌感染症が散発的にみられました。

### 4月の利用状況

4月6日から病児保育室を再開しました。4月の利用延べ人数は34名で1日平均利用人数は1.9人でした。年齢別では、1歳児が18人(54%)で最も多く、次いで3歳児の5人(15%)の順でした。4月は新しく入園したお子さんが風邪をひかれて利用されるケースがめだちました。キャンセルも多く23人、また体制が不十分でお断りしたケースも8人ありました。今後体制を整えてできるだけご要望に沿えるように頑張ります。